

## 美祢市内景況調査[2022年4-6月期]

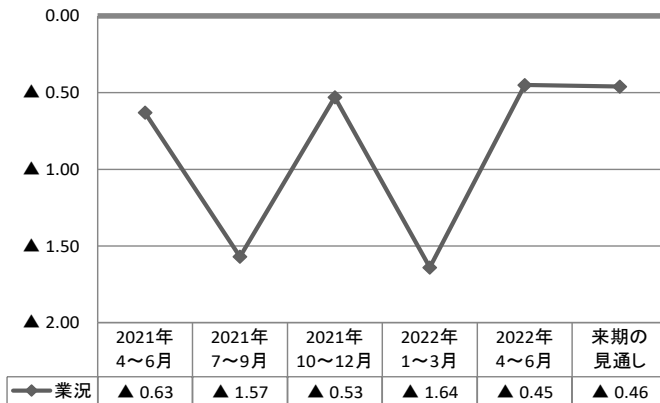
### 1. 概要

(1) 回答数：25件（業種内訳：製造業7 建設業6 小売業6 サービス業6）

(2) DI（ディー・アイ）：業況や売上、資金繰りなどの各種判断を指数化したものである。各項目について「増加・上昇・好転」の割合から「減少・低下・悪化」の割合を差し引いた値で表している。

### 2. 業況DI

[全業種]



2022年4-6月期の業況DIは、▲0.45とマイナス水準を示しており、前年同期と比べると+0.18、前期と比べると+1.19と上昇傾向を示した。

業種別にみると、「建設業」と「サービス業」がプラス水準となり、回復傾向を示した。

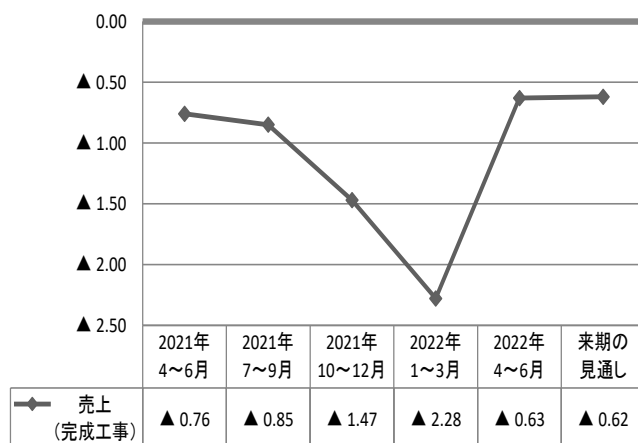
しかし、来期も▲0.46と今期とほぼ変わらない見通しであり、マイナス水準は継続する見込みである。

[業種別]

業種/年月	D-I					
	2021年 4～6月	2021年 7～9月	2021年 10～12月	2022年 1～3月	2022年 4～6月	来期の 見通し
製造業	▲ 0.29	▲ 0.57	0.14	▲ 0.14	▲ 0.29	▲ 0.29
建設業	0.00	▲ 0.17	▲ 0.33	▲ 0.50	0.17	0.17
小売業	▲ 0.17	▲ 0.33	▲ 0.17	▲ 0.33	▲ 0.33	▲ 0.17
サービス業	▲ 0.17	▲ 0.50	▲ 0.17	▲ 0.67	0.00	▲ 0.17

### 3. 売上（完成工事）額DI

[全業種]



2022年4-6月期の売上額DIは、▲0.63とマイナス水準を示しており、前年同期に比べると+0.07、前期と比べると+1.65と上昇傾向を示した。

業種別にみると、「サービス業」が前期に比べ、+1.16と上昇し、前年同期以来のプラス水準を示した。

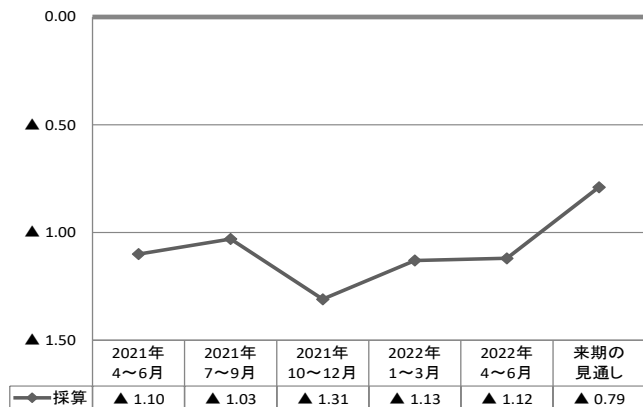
来期も、▲0.62と今期とほぼ変わらない見通しであり、マイナス水準は継続する見込みである。

[業種別]

業種/年月	D-I					
	2021年 4～6月	2021年 7～9月	2021年 10～12月	2022年 1～3月	2022年 4～6月	来期の 見通し
製造業	▲ 0.43	0.14	▲ 0.14	▲ 0.29	▲ 0.29	▲ 0.29
建設業	0.00	▲ 0.33	▲ 0.33	▲ 0.33	▲ 0.17	0.00
小売業	▲ 0.50	▲ 0.33	▲ 0.50	▲ 0.83	▲ 0.50	▲ 0.50
サービス業	0.17	▲ 0.33	▲ 0.50	▲ 0.83	0.33	0.17

#### 4. 採算（経常利益）D I

[全業種]



2022年4～6月期の採算DIは、▲1.12とマイナス水準であるが、前年同期と比べ-0.02と下降傾向、前期と比べると+0.01と上昇傾向となった。

業種別にみると、「製造業」と「小売業」は横ばい、「建設業」は-0.33と下降傾向、「サービス業」は+0.34と上昇傾向を示した。

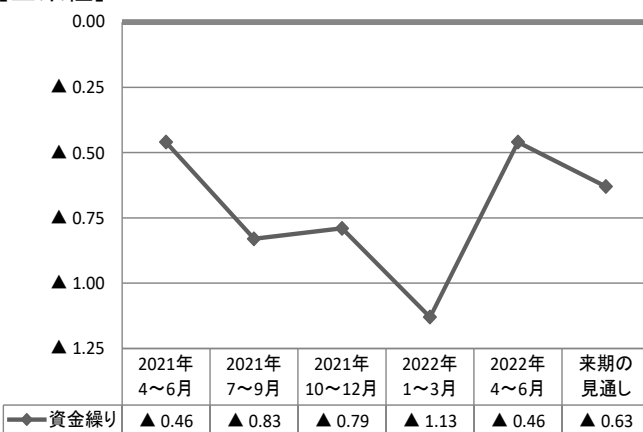
来期も▲0.79と引き続きマイナス水準であるが、今期に比べ+0.33と上昇傾向を見通しているため、来期以降の回復に期待したい。

[業種別]

業種/年月	D・I					
	2021年 4～6月	2021年 7～9月	2021年 10～12月	2022年 1～3月	2022年 4～6月	来期の見通し
製造業	▲0.43	0.14	▲0.14	▲0.29	▲0.29	▲0.29
建設業	▲0.17	▲0.17	▲0.67	0.00	▲0.33	▲0.33
小売業	▲0.50	▲0.50	▲0.17	▲0.17	▲0.17	0.00
サービス業	0.00	▲0.50	▲0.33	▲0.67	▲0.33	▲0.17

#### 5. 資金繰りD I

[全業種]



2022年4～6月期の資金繰りDIは、▲0.46とマイナス水準であり、前年同期と比べると変わらず、前期に比べると+0.67と上昇傾向となった。

業種別では、「建設業」が前年同期ぶりのプラス水準を示し、マイナス水準のあとの3業種も横ばいまたは上昇傾向となっている。

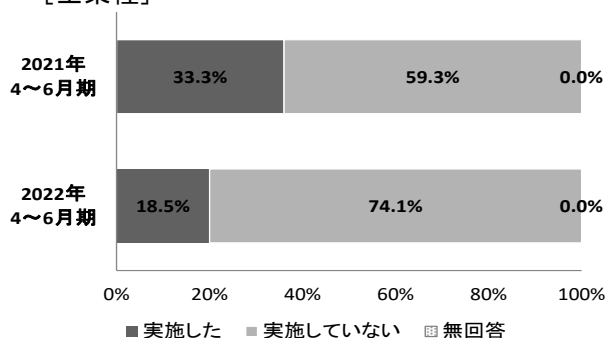
来期は、▲0.63と今期に比べると-0.17、下降傾向の見通しであり、マイナス水準は継続する見込みである。

[業種別]

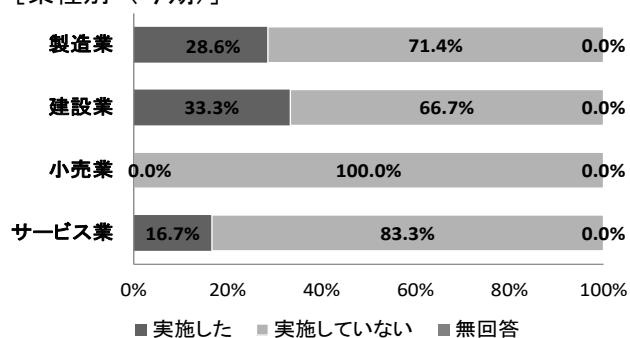
業種/年月	D・I					
	2021年 4～6月	2021年 7～9月	2021年 10～12月	2022年 1～3月	2022年 4～6月	来期の見通し
製造業	▲0.29	0.00	▲0.29	▲0.29	▲0.29	▲0.29
建設業	0.00	▲0.33	▲0.33	▲0.17	0.17	0.00
小売業	0.00	▲0.17	▲0.17	▲0.17	▲0.17	▲0.17
サービス業	▲0.17	▲0.33	0.00	▲0.50	▲0.17	▲0.17

#### 6. 設備投資

[全業種]

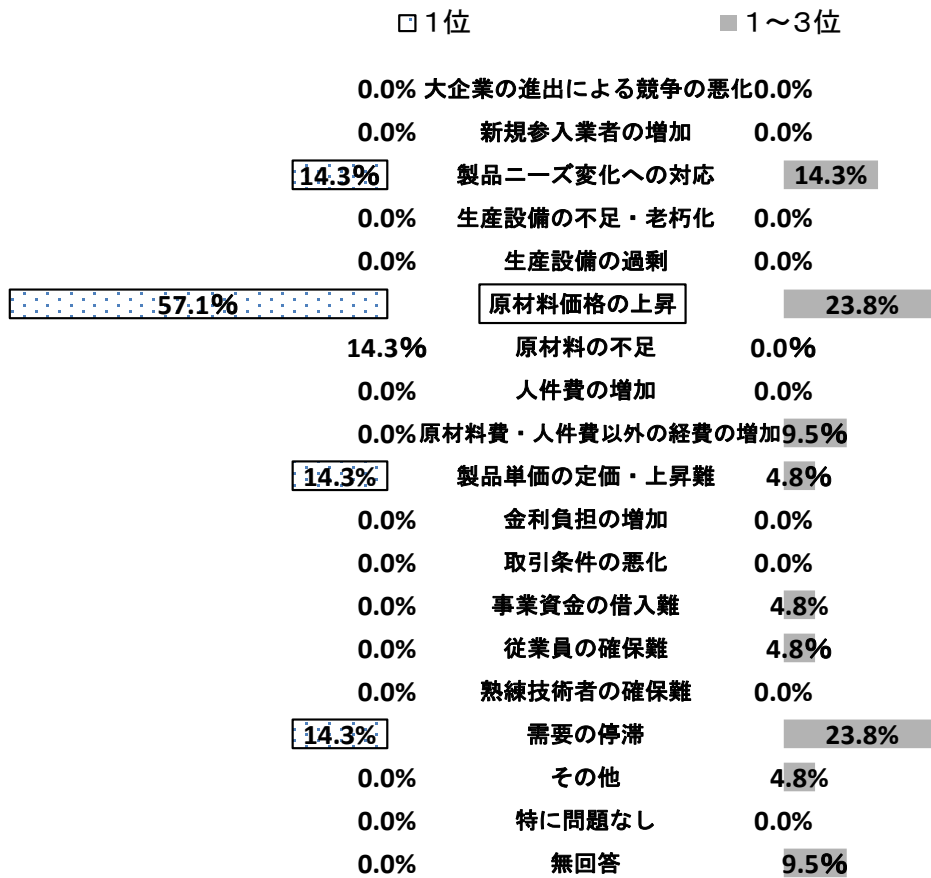


[業種別（今期）]

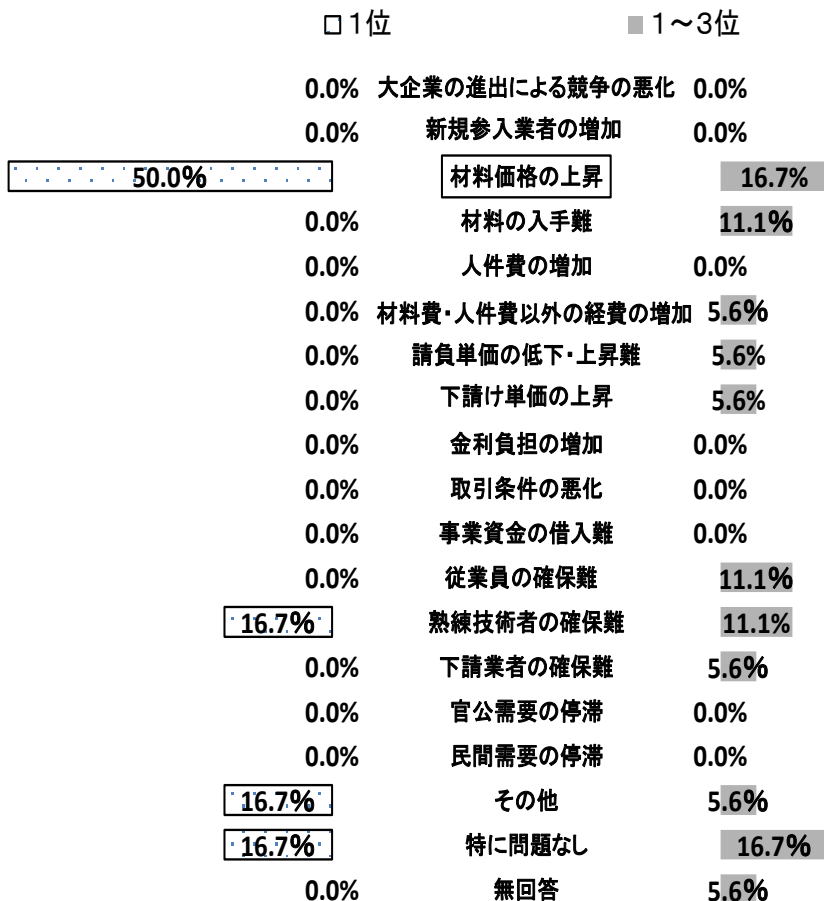


7. 経営上の問題点 ※□: 1位の項目

(1) 製造業



(2) 建設業



(3) 小売業

□ 1位

■ 1~3位

16.7%	大型店・中型店の進出による競争の激化	5.6%
33.3%	同業者の進出	11.1%
16.7%	購買力の他地域への流出	22.2%
0.0%	消費者ニーズの変化への対応	16.7%
0.0%	店舗の狭隘・老朽化	0.0%
0.0%	駐車場の確保難	0.0%
0.0%	商品在庫の過剰	0.0%
0.0%	人件費の増加	0.0%
0.0%	人件費以外の経費の増加	0.0%
0.0%	販売単価の低下・上昇難	0.0%
0.0%	仕入単価の上昇	0.0%
0.0%	金利負担の増加	0.0%
0.0%	代金回収の悪化	0.0%
0.0%	事業資金の借入難	0.0%
16.7%	従業員の確保難	5.6%
0.0%	需要の停滞	5.6%
0.0%	その他	0.0%
16.7%	特に問題ない	16.7%
0.0%	無回答	16.7%

(4) サービス

□ 1位

■ 1~3位

0.0%	大企業の進出による競争の激化	0.0%
0.0%	新規参入業者の増加	5.6%
16.7%	利用者ニーズへの変化の対応	11.1%
16.7%	店舗施設の狭隘・老朽化	11.1%
0.0%	人件費の増加	5.6%
0.0%	人件費以外の経費の増加	0.0%
0.0%	利用料金の低下・上昇難	0.0%
33.3%	材料等仕入単価の上昇	16.7%
0.0%	金利負担の増加	0.0%
0.0%	事業資金の借入難	0.0%
0.0%	従業員の確保難	0.0%
0.0%	熟練技術者の確保難	0.0%
16.7%	需要の停滞	16.7%
0.0%	その他	0.0%
16.7%	特に問題ない	16.7%
0.0%	無回答	16.7%